

学校の教育目標：「自他を大切にし、共に伸びる児童の育成 ～元気・笑顔・成長～」

相良村立相良南小学校だより 校訓「やさしく かしく たくましく」



元気・笑顔・成長！南小

Ver.2.0

第5号 令和6年5月27日発行 発行者 校長 田口広治

児童数 172
PTA数 127

「大すき相良村」相良ふるさと学習！



相良南小学校HP↑

■5月21日（火）の全校集会で、150周年記念に向けて私から話をしました。150周年にあたり特に「地域を知り、地域を大切にし、地域に誇りを持つ教育」を頑張りたいということです。

「大すき、相良村」相良ふるさと学習

を、生活科・総合的な学習の時間を中心に、各学年のテーマを基に進めていきます。

この後、写真を見せながら、クイズを出しました。相良村クイズです。

第1問「写真の川の名前は川辺川ですが、何年連続で水質日本一でしょうか？」

10年、12年などの答えが出ましたが、もっと長く、17年連続日本一です！

第2問「相良村の特産物はお茶ですが、生産量は熊本県で何位でしょうか？」

これは3年生が答えてくれました。熊本県1位の生産量です！

第3問「写真の神社の名前は雨宮神社ですが、この付近は何の森とよばれますか？」

これは多くの人が知っています。「トトロの森」です。

次は、南小クイズです。

第1問「校長室にある瓦があったのは三石小ですが、三石小って今ありますか？」

第2問「校長室にある古い校旗があったのは川村小ですが、川村小って今ありますか？」

第3問「坂本龍馬の写真は150年前のものですが、150年前相良南小はどこにあったのでしょうか？」

この3問は、子供たちは???となりました。そこで、次のように投げかけました。

「南小の150年の歴史を、ぜひ6年生に調べてほしいと思いますが、いいですか？」

すると、「はいっ」と大きな返事をしてくれました。とても頼もしいです。

学校のことを、地域のことをそれぞれの学年で学び、学習発表会につなげたいと思います（学習発表会は、11月17日の記念式典と合わせて実施する予定です）。

■全校集会では、「相良南小の子供たちのよさと課題についても話をしました。

よさは、「素直さ」「元気のよさ」「話を聞く態度」が挙げられます。

課題は、「粘り強さ・根気強さ」「学びに向かう力」「向上心」が挙げられます。

ぜひ、よさを伸ばしつつ、課題となっている点も向上していくように努めていきます。

この話をした後、校長室に暗唱テストを受けに来た子供たちが、なかなかうまく言えずに何度も何度も挑戦しました。最後によりやく合格すると、「粘り強くできた」と友達と言い合っていました。

「最後まであきらめずに何度も何度も挑戦する」という粘り強さを何人も見ることができ、とても嬉しくなりました。

4年「高齢者体験」 体験で学ぶ！

■5月17日（金）に、4年生が「高齢者体験」を行いました。相良村地域包括センターや地域ボランティアの皆さんのご協力のもと、実施することができました。

「車椅子体験」「ものが見えにくい体験」「音や声が聞こえにくい体験」「足腰が動きにくい体験」の4つを、グループ毎にローテーションしながら体験していきました。見えづらい、聞き取りづらい、足が不自由といった生活とはどのようなものかなどを、体験をとおして学ぶこととなります。また、声かけやサポートの仕方なども学んでいきます。

相良村は高齢者の割合が50%ほどになります。誰もが暮らしやすいようにするためには、困っている人への理解が必要です。4年生では、誰もが幸せに生きることができる相良村にしていくための学習をさらに進めていきます。

授業後の感想を抜粋して紹介します。

・私はふくし体験をして、お年寄りの人はこしがまがって歩くときにとってもこしがいたいことに気がつきました。お年寄りになると、目が見えにくくなったり、耳が聞こえづらくなったりして、とても大変なことも分かりました。（西森紅葉さん）

・私はふくし体験をして、車いすでは乗っている時、下り道や上り道がこわかったです。四つの体験をして、高齢者の方がこまっているのを見かけたら、すぐに助けていきたいです。（安楽明生さん）



保護者引き渡し訓練 静かに素早く！

■5月23日（木）、災害に伴う引き渡し訓練を行いました。体育館集合の放送があると、すぐに静かに移動していました。その後、迎えに来られた保護者に引き渡しを行うことができました。

実際の大雨では、「引き渡し」後の避難が必要な場合が想定されます。その場合、どのように対応するか考えておく必要があります。大雨に備えて、家庭でも話し合いをされてみてください。

